

第9章 様式集

第9章 様式集

目次

1 給水装置工事申請等関連	180
・ 給水装置工事届出書および委任状	180
・ 給水装置工事届出書および委任状（代行申請用）	181
・ 給水装置工事設計書	182
・ 竣工図	183
・ 給水装置工事予定設計書	184
・ 予定設計図	185
・ 給水申込書兼関係事項届出書	186
・ 一時給水申込書	187
・ 給水装置工事（設計変更・中止）届	189
・ 既設管利用工事検査申請書	190
・ 寄附採納願	190
・ 給水管処分依頼書	191
・ 道路占用許可申請依頼書	192
・ 一時断水願	193
・ 給水装置工事完了届	194
・ 給水装置工事手直し指示書	195
・ 給水装置修繕工事完了届	196
・ 給水装置工事社内検査報告書	197
・ 給水装置工事使用材料確認書	198
・ 標識	199
・ 給水装置工事標示板	199
・ 給水装置工事設計書閲覧申込書	200
・ 指定給水装置工事事業者変更届	201
・ 委任解除届	202
・ 一時用給水変更届	203

・撤去誓約書（一時用）	204
・給水装置移設申請書	205
・給水装置移設証明書（公共事業の場合）	206
・給水装置移設証明書（公共事業以外の場合）	207
・浄水器・活水器等設置に関する承諾及び届出書	208
・水道直結式スプリンクラー設置条件承諾書	210
・事前調査結果報告書（更生工事）	211
・給水管の更生工事に関する覚書	212
2 共同住宅等の申込関連	213
・各戸メーター出庫内訳書	213
・一括検針共同住宅関係事項届出書	214
・貯水槽水道通知書（新設・改造・変更・廃止）	215
・貯水槽水道情報変更連絡票	217
・水質検査通知書	218
・情報提供の拒否通知書	219
3 加入金取扱関連	220
・共同住宅等工事関係事項届出書（新設・改造）	220
・給水装置撤去済証再交付願い	221
4 直結増圧および3階直結直圧式給水関連	222
・直結増圧式給水事前協議申請書	222
・直結直圧式給水事前協議申請書	223
・直結増圧式給水事前協議回答書	224
・直結直圧式給水事前協議回答書	225
・直結増圧式給水条件承諾書	226
・直結直圧式給水承諾書	228
・既設管利用条件承諾書（直結増圧用）	229
・既設管利用条件承諾書（3階直圧用）	230
・オートロック式建物入館方法届	231

・ 集中検針装置設置兼メーター一寄附申請書	232
・ 集中検針装置設に関する承諾書	233
・ 集中検針装置検査報告書	234
・ メーター及び集中検針盤調査票	235
5 節水推進条例関連	236
・ 節水計画書（新築・増築）	236
・ 節水計画書（変更）	240
・ 節水計画書（軽微な変更）	244
・ 雑用水道工事完了届	245
・ 雑用水道工事部分完了届	246
6 指定給水装置工事事業者関連	247
・ 指定給水装置工事事業者指定・更新申請書	247
・ 機械器具調書	249
・ 誓約書	250
・ 給水装置工事主任技術者選任・解任届出書	251
・ 指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項	252
・ 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績確認	253
・ 技能を有する者の状況確認	254
・ 給水装置工事事業者指定事項変更届出書	256
・ 指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書	257
・ 指定給水装置工事事業者リストの公表に関する同意書	258
・ 指定給水装置工事事業者証交付申請書	260
7 融資関連	261
・ 融資確認申請書	261
・ 給水工事資金融資申込書	263
・ 通知書	265
・ 給水工事資金融資決定通知書	266
・ 給水施設工事竣工検査報告書	268

・ 給水装置工事竣工検査合格通知書.....	269
・ 給水施設工事竣工検査確認通知書.....	270

一般用
一時用

給水装置（新設・改造・撤去）工事届出書

（あて先）

福岡市水道事業管理者

年 月 日

工事場所	区 丁目 番 号 番地	備考
工事届出者	住所	
	氏名	
指定給水装置 工事事業者	住所	
	氏名または名称	
井水用の装置または貯水槽以下の装置の既設管使用の有無		有 ・ 無
上記の場所で給水装置の（新設・改造・撤去）工事を行うので、届け出ます。 なお、福岡市水道給水条例その他諸規程を遵守いたします。		

委任状

委任年月日

年 月 日

委任者 （工事届出者）	住所 氏名
委任事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給水装置（新設・改造・撤去）工事の届出手続きに関する事。 2. 上記手続きに伴う加入金、手数料、前受水道料金等の納入および還付金の受領に関する事。 3. 給水装置（新設・改造・撤去）工事の完了に伴う関係書類の提出に関する事。 4. 給水装置の撤去工事に伴う撤去済証の受領に関する事。
受任者 （指定給水装置工 事事業者）	住所 氏名または名称

一般用
一時用

給水装置（新設・改造・撤去）工事届出書

（あて先）
福岡市水道事業管理者

年 月 日

工事場所	区	丁目	番	号	備考	
工事届出者	住所					
	氏名					
指定給水装置 工事事業者	住所					
	氏名または名称					
井水用の装置または貯水槽以下の装置の既設管使用の有無			有 ・ 無			
上記の場所で給水装置の（新設・改造・撤去）工事を行うので、届け出ます。 なお、福岡市水道給水条例その他諸規程を遵守いたします。						

委任状および承諾書

委任および承諾年月日

年 月 日

	委任者 （工事届出者）	住所 氏名
委任状	委任事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給水装置（新設・改造・撤去）工事の届出手続きに関する事。 2. 上記手続きに伴う加入金、手数料、前受水道料金等の納入に関する事。 3. 還付金の受領に関する事。 4. 給水装置（新設・改造・撤去）工事の完了に伴う関係書類の提出に関する事。 5. 給水装置の撤去工事に伴う撤去済証の受領に関する事。
	受任者（施工者）： （指定給水装置工事事業者）	住所 氏名または名称
承諾書	承諾事項	下記指定給水装置工事事業者が、上記委任事項のうち、1から2、および、4から5を行うことについて承諾します。
	届出者： （指定給水装置工事事業者）	住所 氏名または名称

給水装置工事設計書

水栓番号NO.

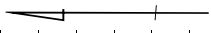
課長	受取	付	令和	年	月	日	名	稱	形状寸法	設計数量	精算数量	名	稱	形状寸法	設計数量	精算数量	名	稱	形状寸法	設計数量	精算数量	了								
係長	工事種別	査	令和	年	月	日	サドル付分水栓						ソフトシール仕切弁					接合ユニオン				係長								
	審査	査	令和	年	月	日	割丁字管					合フランジ						()					係長							
	納金	定	令和	年	月	日	異径ソケット					青銅仕切弁1型	40・50					メーターアダプター						係長						
	完了	査	令和	年	月	日	ポリエチレン管					青銅仕切弁2型	40・50					逆止弁付ボアパルプ							係長					
	精査	算	令和	年	月	日	PPエポカフト					青銅仕切弁						ボールドアップ								精査				
	精査	額	令和	年	月	日	PPベンド90°					バルブ鉄蓋						甲型止水栓									精査			
審査	額	不足	設計	額	精	算	額	額	額	額	額	塩化ビニル管					節水コマ入水栓				精査									
												ビニライニング					止水栓						湯水混合水栓							
												鋼管(VB)					止水栓鉄箱						給水栓							精査
												鋼管()					プラステック製メーターボックス						減圧弁						精査	
合	計	不足	設計	額	精	算	額	額	額	額	耐衝撃性硬質塩化ビニル管					電動弁				精査										
											ステンレス管					地上式メーターボックス						吸排気弁				精査				
加入	金	個	数	加入	金	小計	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	納金	確認							
																								共同	mm	mm	mm	mm	親メーター口径	有
工事	場所	者	氏名	(氏名)	有	無	承諾書 本申請の給水装置工事のため、私の所有する給水管から分岐することを認めます。 令和 年 月 日																							
							支管引用承諾	住所	氏名	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書	承諾書								
指定	給水	事業者	者	号	号	号	道路細別	有	無	掘削許可番号	()																			
							道路種別	国道	市道	その他	電気伝導率	µ S/cm	臭気	観察により異常がないか	良	・	否													
主	任	技	術	者	者	者	残留塩素	()																						
							臭気	観察により異常がないか	良	・	否	味	観察により異常がないか	良	・	否	色	観察により異常がないか	良	・	否									
建	築	種	別	号	号	号	濁り	()																						
								濁り	観察により異常がないか	良	・	否	備考																	
建	築	認	認	番号	号	号	()																							
							建	築	種	別	号	号	号	号	号	号	号	号												

検査の結果、合格と認めます。 印

竣 工 区 水栓番号



現場付近見取図



(戸番図番号 P

— —)

給水装置工事予定設計書

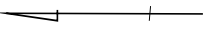
※本設計書に係員の承認印なきものは工事着手できません。

令和 年 月 日 承認			使用材料一覧表				工事施工上の注意				
承認印	工事種別	新設 改造 撤去	口径	名称	寸法	数量	名称	寸法	数量		
										水栓 第 号	サドル付分水栓
(氏名)	水栓 第 号			割丁字管			逆止弁付				
				異径ソケット			メーターユニオン				
				ポリエチレン管			逆止弁				
				PPユニオンソケット			簡易逆止弁				
				PPベンT90°			接合ユニオン				
				PPエルボ			(×)				
				塩化ビニル管			メーターアダプター				
				ビニライニング			逆止弁付ボールバルブ				
				鋼管 (V B)			ボールタップ				
				ビニライニング			甲型止水栓				
着工	令和 年 月 日			鋼管 ()			節水コマ入水栓				
				耐衝撃性硬質塩化ビニル管			湯水混合水栓				
				ステンレス管			給水栓				
				架橋ポリエチレン管			減圧弁				
				ポリブデン管			電動弁				
				ヘッド			吸排気弁				
				ダクタイル鑄鉄管			定水位弁				
				曲管45°			Y型ストレーナー				
				曲管22°			鍵付給水栓				
				短管1号			増圧装置				
竣工	令和 年 月 日			短管2号			減圧式逆流防止器				
				ソフトシール仕切弁							
				合フランジ							
				青銅仕切弁1型	40・50						
				青銅仕切弁2型	40・50						
				青銅仕切弁							
				バルブ鉄蓋							
				バルブ下枠							
				止水栓							
				止水栓鉄箱							
施工者	令和 年 月 日			プラスチック製							
				メーターボックス							
				地上式							
				メーターボックス							
				鑄鉄製							
				メーターボックス							
				メーターユニオン							
				泥 受							
				上水ユニオン ()							
				伸縮付ボール止水栓							
指定給水装置工事事業者・TEL・指定番号				道路掘削		有 ・ 無					
(TEL) (第) (第) (号)				道路種別		国道・市道・その他 ()					
給水装置工事主任技術者・免許番号				残留塩素		mg/l					
(第) (号)				電気伝導率		μS/cm					
備考				主任技術者							

※ 施工時には必ず水圧検査を行い、竣工検査の際には必ず写真と提出すること。
 ※ 竣工検査において再検査が生じたら、1週間以内の手直しをして検査員の指示を受けること。掘削検査できないところは必ず写真を撮ること。
 ※ 給水装置工事主任技術者は、使用材料の認証書の確認を行い、水道法施行規則第36条第5、6項の規定を遵守すること。

予 定 設 計 図 区 水栓番号

現場付近見取図



(戸番図番号 P — —)

(様式4)

区分	一般用	切替有: 一時用() . 貯水槽
	一時用	使用期間 ~

給水申込書兼関係事項届出書

(あて先)

福岡市水道事業管理者

年 月 日

(申込・届出者氏名)

下記場所の専用給水装置について、次の事項を(申し込み・届け出)ます。
なお、福岡市水道給水条例その他諸規程を、遵守いたします。

申込み・届出の種別

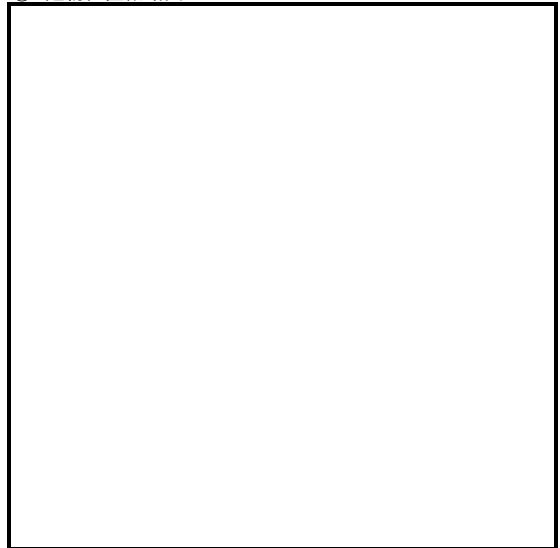
・ 給水申込	・ 使用種別変更届	・ 各戸メーター又は給水管の口径、個数変更届
・ 使用中止届	・ 使用廃止届	・ 使用者又は代表者変更届
・ 所有者変更届	・ 戸数変更届	
開始, 中止, 廃止又は変更(予定)日		年 月 日

① 基本的事項

給水装置所在地	区 丁目 番 号
所有者	住所
	フリガナ 氏名
使用者又は代表者氏名	フリガナ
	電話 () -
指定給水装置工事事業者名(指定番号)	電話 () -
	() 号

※一時用の場合は納付書の送付先を記入してください。

② 建物位置概略図



③ 建物の概要

※該当する項目に○をつけてください。

メーター位置	玄関 台所 門 庭 木戸 裏口
使用種別	奥 右 左 裏 前 外 横
貯水槽	有 ・ 無
増圧装置	有 ・ 無

④ 各戸メーター又は給水管の設置数 内訳

※使用種別が共同住宅, 店舗付共同住宅, 2世帯住宅, 寮の場合のみ記入

区分	各戸メーター又は給水管の設置数			
	13mm	20mm	25mm	40mm
住宅専用	台所・風呂 トイレ完備	戸	戸	戸
	その他	戸	戸	戸
事業場 (店舗・事業所等)	事業場	事業場	事業場	事業場

⑤ 公共下水道使用に関する事項

※該当する項目に○をつけてください。

公共下水道	接続 ・ 未接続(くみとり, 浄化槽等)
井戸	有 ・ 無

⑥ メーターの設置

※貯水槽式共同住宅, 店舗付共同住宅の場合のみ記入

各戸検針(メーター設置)申請の有無	有 ・ 無
-------------------	-------

※ 新規申込の場合は、①から⑥の大線内を全て記入のこと。
変更届出の場合は、変更後の内容を太線内に記入のこと。(①の基本的事項以外に変更がある場合は、①も記入のこと)。
中止・廃止の場合は、①のみ記入のこと。

水道局記入欄

(CMT0030)

営	給	水 栓 番 号		重	検 針 種 別	親 子	口 径	桁 数	メ ー タ ー 番 号	
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
事 由		取 付 指 針			検 査 員 コ ー ド			検 査 員 名		
22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
取 付 年 月 日				町 コ ー ド		Zメーター	給 水 方 式		貯 水 槽 容 量	
36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
						0.無	1.有	0.直	1.貯	2.増
								3.高		

営業所保管分	給水審査課保管分	道路下水道局送付分
--------	----------	-----------

表

課長	係長	係員

一時給水申込書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

使用申込者 住所
氏名

一時用の給水について、次のとおり申し込みます。
 なお、福岡市水道給水条例その他諸規程を遵守します。
 違反した場合には、給水を停止されても異議ありません。

給水装置所在地	区	丁目	番	号
			番地	
指定給水装置工事事業者	住所 氏名または名称			
建築業者	住所 氏名または名称 電話 () -			
使用予定期間	年 月 日から 年 月 日まで (か月間)			
水道料金等の請求先	住所 氏名 電話 () -			
水道料金等の支払方法				
使用形態	工事用 その他 ()	備考		

※太線内を記入のこと。

水栓番号	一時用	整理番号	
メーター口径	mm	受付者氏名	

福岡市水道給水条例（抜粋）

（市のメーター等の管理義務）

- 第 7 条 給水装置の使用者（第 11 条第 1 項の規定により代表者を定めたときは、その代表者。以下「使用者」という。）又は所有者は、市のメーターを常に清潔に保管しなければならない。
- 2 使用者又は所有者（以下「保管者」という。）は、市のメーターの設置、撤去、交換、点検又は修繕（以下「設置等」という。）に支障を生じないように給水装置を常に適正に管理しなければならない。
 - 3 保管者は、市のメーターの設置等に支障となるような物件を置き、又は工作物を設けてはならない。
 - 4 保管者が前条第 3 項及び前 3 項の規定に反した場合は、管理者は、当該保管者に必要な措置を行うべきことを指示し、又は自ら行うことができる。
 - 5 前項の措置に要した費用は、保管者の負担とする。

（給水の中止）

- 第 12 条 管理者は、使用者が 1 か月以上給水装置を使用していないと認めるときは、前条第 2 項第 1 号の規定による届出がなくても、給水を中止することができる。

（給水の停止等）

- 第 39 条 管理者は、保管者が次の各号のいずれかに該当するときは、その理由が継続する間、給水契約の申込みを拒み、又は給水を停止することができる。
- (1) 料金、加入金、手数料その他この条例に規定する費用を指定の期限までに納付しないとき。
 - (2) 市のメーターの設置等を拒み、又は妨げたとき。
 - (3) 第 7 条第 4 項又は第 10 条第 2 項の規定による管理者の指示に従わないとき又はこれらの規定により管理者が行う必要な措置を拒み、若しくは妨げたとき。
 - (4) 第 10 条第 2 項の規定による管理者の検査を拒み、又は妨げたとき。
 - (5) 給水装置が指定給水装置工事事業者の施工した給水装置工事に係るものでないとき（当該給水装置の構造及び材質が令第 6 条に規定する基準に適合していることが確認されたときを除く。）。
 - (6) 給水装置の構造及び材質が、令第 6 条に規定する基準に適合していないとき。
 - (7) 正当な理由がなく第 37 条の規定による立入りを拒み、又は妨げたとき。

一般用
一時用

給水装置工事（設計変更・中止）届

（あて先）

福岡市水道事業管理者

年 月 日

種別	新設 ・ 改造 ・ 撤去	水栓番号 第 号
工事場所	区 丁目	番 号 番地
（変更・中止）の理由		

上記のとおり届け出ます。

工事届出者

住所

氏名

指定給水装置工事事業者

住所

氏名または名称

既設管利用工事検査申請書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

(申込者)

住所

氏名

上記家屋の井水用または貯水槽以下の装置の既設管を給水装置に切り替えたいので、別紙図面を添えて工事検査を申請します。

寄附採納願

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

(申込者)

住所

氏名

下記の材料を福岡市 区 丁目 番 号地内に私有管として設置していましたが、配水管用として寄附しますので、ご採納下さい。

(寄附採納内容)

設置場所：福岡市 区 丁目 番 号 から

福岡市 区 丁目 番 号 まで

管種 :

口径 : mm

延長 : m

給水管処分依頼書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

(所有者)

住所

氏名

公道または準公道に市の配水管を布設され、その配水管から給水される場合には、次の給水管を市において自由に処分されるよう依頼します。

なお、その処分に伴う一切の補償請求はいたしません。

(給水管の内容)

設置場所：福岡市 区 丁目 番 号 から
福岡市 区 丁目 番 号 まで

管類 :
口径 :
延長 :
器具 :

道路占用許可申請依頼書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

工事届出者 住所
氏名

下記の工事箇所につきまして、道路占用許可申請の手続きをお願いします。

記

工事場所： 区 丁目 番 号
番地

指定給水装置工事事業者

住所：

氏名または名称：

一時断水願

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

工事届出者

住所

氏名または名称

下記の日時に工事をいたしますので、一時断水を願います。

指定給水装置工事事業者

住所

氏名または名称

給水装置工事主任技術者

氏名

断水予定日時	年 月 日	自 時 分	至 時 分
工事場所	区 丁目	番 号	番地
作業内容		断水戸数	戸

(断水する周辺の住宅地図)



一般用
一時用

給水装置工事完了届

(あて先)
福岡市水道事業管理者

年 月 日

種別	新設 ・ 改造 ・ 撤去	水栓番号 第 号
工事場所	区 丁目	番 号 番地
井水用の装置または貯水槽以下の装置の既設管の使用の有無	有 ・ 無	

上記工事を別紙設計書のとおり完了しましたので、検査願います。

工事届出者

住所

氏名

指定給水装置工事事業者

住所

氏名または名称

給水装置工事主任技術者

氏名

免状交付番号

給水装置工事手直し指示書

年 月 日

指定給水装置工事事業者

様

(公財)福岡市水道サービス公社給水審査課

検査員：

工事場所： 区 丁目 番 号
番地

工事届出者：

水栓番号：

上記工事を 年 月 日に検査実施したところ、不備な点があるので
下記により手直しされること。

1. 手直し指示期間 自 年 月 日
至 年 月 日 日間

2. 手直し事項

手直し工事の指示について報告

標記の件について、上記のように指示したので報告いたします。

(公財)福岡市水道サービス公社給水審査課			
	課長	係長	係員
決裁			

手直し工事の指示について(伺)

福岡市水道局保全部節水推進課			
	課長	係長	係員
決裁			

給水審査課		
課長	係長	係員

給水装置修繕工事完了届

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

届出者

次のとおり修繕工事を完了したので届け出ます。

指定給水装置工事事業者 氏名または名称			
給水装置工事主任技術者 氏名			
		免状交付番号	
主任技術者による構造および材質確認年月日		年 月 日	
給水装置所在地			
使用者		電話番号	
お客さま番号		水栓番号	
修繕年月日	年 月 日		
修理箇所概略図	場所	屋内・屋外	
	口径	13. 20. 25. 40. 50	
	管種	PP. LP. VP. SGP. SUS	
	原因	腐食 ・ 破裂	
	掘削	有 ・ 無	
	受付印		

給水装置工事社内検査報告書

(あて先) 福岡市水道事業管理者 様

指定給水装置工事事業者

給水装置工事主任技術者

- 1. 水 栓 番 号 第 号
- 2. 給水装置所在地 福岡市 区
- 3. 給水装置所有者 _____
- 4. 工 事 項 目 一時用 直結直圧式 直結増圧式 貯水槽式 撤去
(該 当 す る 項 目 の に レ を 記 入 す る こ と 。)

	検 査 項 目	検 査 内 容	確 認
書 類 検 査	位置図	工事箇所が確認できるよう、道路および主要な建物等の記入。	<input type="checkbox"/>
		工事箇所の明示。(着色・網掛け)	<input type="checkbox"/>
	平面図	方位の記入。	<input type="checkbox"/>
		建物の位置、増圧装置・貯水槽の位置や構造をわかりやすく記入。	<input type="checkbox"/>
		隣接家屋の水栓番号の記入。	<input type="checkbox"/>
設計書	分岐部分(玉下し含む)のオフセットを記入。	<input type="checkbox"/>	
	各部の材料、口径および延長を記入しており、 ①給水管および給水用具は、性能基準適合品を使用。 ②構造・材質基準に適合した適切な方法で施工している。 (水の汚染・破壊・侵食・逆流・凍結防止等対策の明記)	<input type="checkbox"/>	
		精算数量は、使用材料確認表と一致。	<input type="checkbox"/>
現 地 検 査		所定の深さで埋設。	<input type="checkbox"/>
		ポリエチレンスリーブ、標識テープ、表示テープは規定のとおり施工。	<input type="checkbox"/>
		弁栓の蓋の向きは規定どおりで、傾きと下柵のずれはなし。	<input type="checkbox"/>
		止水器具はスピンドルの位置がボックスの中心。	<input type="checkbox"/>
		適切な接合をしている。	<input type="checkbox"/>
		メーターの位置は、検針に支障がなくメーターの逆取り付けがない。	<input type="checkbox"/>
		メーターボックスの清掃、ボックス上、下およびボックスと泥受にすき間がない。	<input type="checkbox"/>
		クロスコネクションはなし。	<input type="checkbox"/>
		性能基準適合品の使用。	<input type="checkbox"/>
		食洗機・給湯器、その他の逆流防止が必要な給水用具に逆止弁を設置。	<input type="checkbox"/>
	止水器具は操作に支障がない位置に設置。	<input type="checkbox"/>	
	保温・保護・埋め戻しを適切にしている。	<input type="checkbox"/>	
	管種および管延長は竣工図と整合している。	<input type="checkbox"/>	
舗装復旧		舗装復旧を適切に施工している。(段差、カッター後処理、区画線)	<input type="checkbox"/>
増 圧 装 置		増圧装置の設置・作動確認。	<input type="checkbox"/>
		警報装置作動の確認・緊急連絡先の表示板設置。	<input type="checkbox"/>
貯 水 槽		自動停止・復帰の確認。	<input type="checkbox"/>
		立ち上がり部の吸湯弁および止水器具設置。(維持管理できる位置に設置)	<input type="checkbox"/>
		減圧式逆流防止機の作動確認・ストレーナーの設置状況確認。	<input type="checkbox"/>
		吐水口と越流面との位置関係。(吐水口空間の確保)	<input type="checkbox"/>
耐 圧		エアークャッチャーの性能確認。	<input type="checkbox"/>
		目の細かい防虫網を設置し排水口空間(15cm)を確保および、マンホール蓋に鍵の取り付け。	<input type="checkbox"/>
		検査資料に貯水槽水道通知書を添付。	<input type="checkbox"/>
		六面点検が可能であり、満水警報等の確認および緊急連絡先表示板の設置。	<input type="checkbox"/>
水 質	水圧試験	耐圧試験で漏水および抜けがないことを確認。	測定結果 Mpa 分以上 <input type="checkbox"/>
	残留塩素	残留塩素の確認(0.1以上)	測定結果 mg/l <input type="checkbox"/>
標 識	電気伝導率	導伝率の測定(100~300)	測定結果 μS/cm <input type="checkbox"/>
	門標	水栓番号標識(門標)の貼り付け位置を所有者と協議。一時用は給水装置工事標識板(工事看板)の設置。	<input type="checkbox"/>
開栓用紙		水栓番号とメーター番号、部屋番号と照合。	<input type="checkbox"/>
排水設備		排水設備届の提出。	<input type="checkbox"/>
書 類		仮復旧工事完成届けの添付。 本復旧予定日 平成 年 月 日	<input type="checkbox"/>
撤 去		撤去において、残存管切断部の処理を適切に行っている。(土砂吸い込みによる道路陥没防止。)	<input type="checkbox"/>
写 真		規程の写真を添付。	<input type="checkbox"/>

※上記内容は、主な項目のみ記載しており、他の項目については「給水装置設計施工基準」に基づき確認を行う。
 ※工事箇所毎に社内検査を実施し、工事内容により不必要な項目については、レ(チェック)の記入はしない。

給水装置工事使用材料確認書

給水装置工事場所	福岡市 区 丁目 番 号	指定給水装置工事事業者名 指定番号 ()
水 栓 番 号		住所氏名
給水検査日	年 月 日	

下記使用材料の確認を行いました。
水道法施行規則第36条 第5,6の規程を遵守し、上記工事に関する給水工事の資料については、3年間保存します。

給水装置工事主任技術者氏名 (免状番号)	(免状番号)	確認年月日	年 月 日
----------------------	--------	-------	-------

使用材料 (該当項目の□に×を記入)

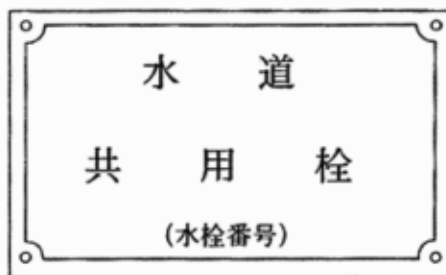
品名	形 状	単位	数量	認証確認	備考	品名	形 状	単位	数量	認証確認	備考
サドル付分水栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		止水栓鉄箱		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
割丁字管		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		プラスチック製 メーターボックス		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
異径ソケット		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		地上式メーターボックス		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ポリエチレン管		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		鋳鉄製メーターボックス		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
PPユニオンソケット		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		メーターユニット		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
PPバンド90°		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		泥 受		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
PPエルボ		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		上水ユニオン ()		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
塩化ビニル管		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		伸縮付ホ-ル止水栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ビニールライニング 鋼管 (VB)		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		伸縮付メーター ユニオン	40	個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ビニールライニング 鋼管 ()		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		逆止弁付メーター ユニオン		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
耐衝撃性硬質 塩化ビニル管		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		逆止弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ステンレス管		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		簡易逆止弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
架橋ポリエチレン管		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		接合ユニオン		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ポリブデン管		m		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		メーターアダプター		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ヘッダー		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		逆止弁付ホ-ルハ-ルブ		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ダクタイル鋳鉄管				<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		ボールタップ		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
曲管45°		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		甲型止水栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
曲管22°		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		節水コマ入水栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
短管1号		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		湯水混合水栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
短管2号		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		給 水 栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
ソフトシール仕切弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		減 圧 弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
合フランジ		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		電 動 弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
青銅仕切弁1型	40 · 50	個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		吸排気弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
青銅仕切弁2型	40 · 50	個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		定水位弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
青銅仕切弁		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		Y型ストレーナー		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
バルブ鉄蓋		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		鍵付給水栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
バルブ下柵		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		増圧装置		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	
止 水 栓		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品		減圧式逆流防止器		個		<input type="checkbox"/> JIS <input type="checkbox"/> 自己認証品 <input type="checkbox"/> 第三者認証品	

標識

様式第2号



短径3センチメートル, 長径5.2センチメートル
文字, き章及び枠を除く表面は, 水色
水栓番号の頭部に当該営業所の頭文字を入れる。



縦3センチメートル, 横5.5センチメートル
文字及び枠を除く表面は, 水色
水栓番号の頭部に当該営業所の頭文字を入れる。

給水装置工事標示板

様式第3号

福岡市給水装置工事承認済	
承認年月日	年 月 日第 号
工事場所	
申請者氏名	
福岡市水道局 指定給水装置 工事事業者	事業者名
	主任技術者
	住 所
	電 話 番 号

給水装置工事設計書閲覧申込書

(あて先)

福岡市水道事業管理者

年 月 日

(閲覧申込者)

住 所

会社名

氏 名

(TEL _____)

閲覧対象所在地	区
水 栓 番 号	
閲 覧 者	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 給水装置所有者等からの受任者 ※ □にレを記入すること。
閲 覧 目 的	<input type="checkbox"/> 給水装置工事に関する調査 <input type="checkbox"/> 既設給水管の配管状況調査 <input type="checkbox"/> その他(_____) ※ 閲覧目的の□にレを記入すること。

委任状

委任年月日 年 月 日

委任者 (給水装置所有者等)	住 所
	氏 名
委任事項	上記、閲覧目的による給水装置工事設計書の閲覧、写しの交付、既設給水管の埋設状況の確認。
受任者	住 所
	氏名 または 会社名(代表者)
確認内容	・免許証 ・身分証明書 ・その他(_____)
確認者氏名	

委任状の偽造又は偽造した委任状の行使をしたときは、刑法第159条、第161条により罰せられます。

指定給水装置工事事業者変更届

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者（工事申込者）

住所

氏名

工事種別

工事場所

水栓番号

福岡市 _____ 区 _____

第 _____ 号

上記工事を施行する指定給水装置工事事業者を下記のとおり変更したので届け出ます。

記

指定給水装置工事事業者	変更前	住所 氏名または名称
	変更後	住所 氏名または名称

委任解除届

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者（工事申込者）

住所

氏名

工事種別

工事場所

水栓番号

福岡市 区

第 号

上記工事を施行する指定給水装置工事事業者の変更に伴い、下記の委任契約を解除したので届け出ます。

記

委任事項	<ol style="list-style-type: none">1. 給水装置（新設・改造・撤去）工事の届出手続きに関する事。2. 上記手続きに伴う加入金、手数料、前受水道料金等の納入および還付金の受領に関する事。3. 給水装置（新設・改造・撤去）工事の完了に伴う関係書類の提出に関する事。4. 給水装置の撤去工事に伴う撤去済証の受領に関する事。
受任者 (指定給水装置工 事事業者)	住所 氏名または名称

一時用給水変更届

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者（工事申込者）

住所

氏名

一時用の給水について、次のとおり変更を届け出ます。

なお、福岡市水道給水条例その他諸規程を厳守します。

給水装置所在地	福岡市 区 丁目 番 号 番地		
指定給水装置 工事事業者	住所 氏名または名称		
建築業者	住所 氏名または名称 電話番号（ ） —		
使用予定期間	年 月 日から 年 月 日まで（ ）か月間		
水道料金等の請求先	変更前	住所 氏名または名称 電話番号（ ） —	
	変更後	住所 氏名または名称 電話番号（ ） —	
水道料金等の支払方法			
使用形態	工事用 その他（ ）	備考	

撤去誓約書（一時用）

年 月 日

（あて先）

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者（工事申込者）

住所

氏名

指定給水装置工事事業者

住所

氏名または名称

下記のとおり一時用の給水装置工事を申請いたしますが、使用を終了次第ただちに撤去申請および撤去工事（玉下し、原形復旧）を行うことを誓約いたします。

記

工事場所	福岡市	区	丁目	番	号
				番地	
使用予定期間	年	月	日から		
	年	月	日まで	（	か月間）

給水装置移設申請書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者（工事申込者）

住所

氏名

建物の移転新築にあたり、新設工事完了後に転居するため移設給水装置の新設工事申請前に既設給水装置の撤去工事ができず、撤去済証の提出が遅延いたします。

つきましては、指定期日までに既設給水装置の撤去工事を完了し、撤去済証を提出することを誓約のうえ必要書類を添えて申請しますので給水装置の移設としての取扱いをお願いいたします。

記

給水装置の所有者					
既設給水装置の撤去工事	所在地	福岡市	区	丁目	番 号
	水栓番号			口径	番地
	撤去予定日	年	月	日	
	指定給水装置 工事事業者				
既設給水装置の新設工事	所在地	福岡市	区	丁目	番 号
	口径				
	完成予定日	年	月	日	
	指定給水装置 工事事業者				
誓約事項	1. 撤去予定日までに必ず撤去工事を実施し、撤去済証を給水審査課に提出します。 2. 撤去予定日までに撤去できない場合は、水道メーター口径の加入金を支払います。 3. 転居日までに既設給水装置の一般使用を中止し、料金を精算し、移設給水装置の一般用の使用開始前に精算分の領収書を提出します。				

(公共事業の場合)

給水装置移設証明書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

証明者

住所

氏名

下記の給水装置の所有者は、
事業用地買収のために物件移転補償契約を
福岡市と締結しており、移転先の給水装置の新設工事完了後に既設の給水装置が撤去される予定
になっていることを証明します。

なお、既設給水装置の撤去が行われない場合は、物件移転補償契約にかかる補償金の完了払金の
支払いを保留します。

記

給水装置の所有者				
既設給水装置の撤去工事	所在地	福岡市	区	丁目 番 号 番地
	水栓番号		口径	
	撤去予定日	年 月 日		
	指定給水装置 工事事業者			
既設給水装置の新設工事	所在地	福岡市	区	丁目 番 号 番地
	口径			
	完成予定日	年 月 日		
	指定給水装置 工事事業者			

(公共事業以外の場合)

給水装置移設証明書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

証明者(指定給水装置工事事業者)

住所

氏名

下記のとおり既設給水装置の撤去工事に関する契約を締結しており、撤去予定日までに撤去工事を完了することを証明します。

撤去工事完了後は必ず撤去済証を給水審査課に提出しますので、給水装置の移設の取扱いをお願いいたします。

なお、撤去予定日までに撤去をしない場合は、いかなる処置を受けても異議ありません。

記

給水装置の所有者				
既設給水装置の撤去工事	所在地	福岡市	区	丁目 番 号 番地
	水栓番号		口径	
	撤去予定日	年 月 日		
	指定給水装置工事事業者			
既設給水装置の新設工事	所在地	福岡市	区	丁目 番 号 番地
	口径			
	完成予定日	年 月 日		
	指定給水装置工事事業者			

浄水器・活水器等設置に関する承諾及び届出書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者（工事申込者）

住 所
氏 名

設置場所
型 式 名

給水装置への浄水器・活水器等の設置について、下記の条件を承諾のうえ、給水装置工事施行基準に基づき届け出ます。

記

1. 浄水器・活水器等を通じた水の水質管理については、給水装置所有者（工事申込者）が責任を負います。
2. 福岡市水道給水条例第 10 条（給水装置の管理及び検査）第 1 項の規定に基づき、浄水器・活水器等を十分な注意をもって適正な管理を行います。
3. この浄水器・活水器等のすべての使用者に対し、使用前に水質及び管理責任等について十分な説明を行います。また、給水装置所有者（工事申込者）に変更が生じた場合は、同様の説明を行い、責任を持って引継ぎます。
4. 浄水器・活水器等に起因して問題が生じた場合は、福岡市水道給水条例第 10 条（給水装置の管理及び検査）第 1 項の規定に基づき、直ちに水道局に届け、給水装置所有者（工事申込者）の責任で解決します。

(関係規定)

○福岡市水道給水条例

(給水装置の管理及び検査)

第 10 条 保管者は、水が汚染し、又は漏水しないよう十分な注意をもって給水装置を管理し、水又は給水装置に異状が発生した場合は、直ちに管理者に届け出なければならない。

2 管理者は、必要があると認める場合は、給水装置を検査し、又は保管者に修繕その他の必要な措置を行うべきことを指示し、若しくは自ら行うことができる。

3 前項の措置に要した費用は、保管者の負担とする。

4 第 1 項の規定による管理義務を怠ったために生じた損害は、保管者が賠償しなければならない。

5 止水栓又は仕切弁は、正当な理由なく開閉してはならない。

○給水装置工事施行基準

第 6 章 給水装置工事の施行

6.7 給水管の配管および給水用具の設置

6.7.4 給水用具の設置

6) 浄水器および活水器

浄水器および活水器の設置にあたっては、次のことに留意すること。

(1) 配水管からメーター下流側 50cm までの間に設置してはならない。

(2) 浄水器および活水器の設置にあたっては、「浄水器・活水器等設置に関する承諾及び届出書」を提出すること。

なお、浄水器および活水器以外の給水用具で、人工的な処理により付加的な機能を有する水をつくる機能をもったものを設置する場合においても、(1) および (2) に留意すること。

水道直結式スプリンクラー設置条件承諾書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者（工事申込者）

住所

氏名

工事場所 福岡市 区 _____
水栓番号 第 _____ 号

水道直結式スプリンクラー設備の設置にあたり、下記の条件を承諾いたします。

記

1. 一時的な断水や水圧低下（災害・制限給水・水道管破損事故・水道施設の工事等）により、水道直結式スプリンクラーの性能が十分発揮されない状況が生じても水道局は一切の責任を負わない。
2. 水道直結式スプリンクラー設備の火災時における作動および火災時の水道局にその責を求めることのできない非作動に係る影響に関する事項について、水道局は一切の責任を負わない。
3. 水道直結式スプリンクラー設備が設置された家屋、部屋を賃貸する場合には、本条件1および2の条件がついている旨を借家人等に熟知させます。
4. 水道直結式スプリンクラー設備の所有権を変更するときは、本条件1、2および3の条件がついている旨を譲渡人に熟知させ、その譲渡人が変更届および承諾書を提出します。

事前調査結果報告書（更生工事）

年 月 日

（あて先）

福岡市水道事業管理者

指定給水装置工事事業者

住所

氏名

1. 工事場所

2. 水栓番号 第 号

3. 調査日 年 月 日

上記住所の給水装置の更生工事を施工するにあたり、既設給水装置の事前調査を実施した結果、更生工事の施工が可能と判断しましたので報告します。

なお、更生工事完成后、適切に施工されたことの確認ならびに給水装置の構造及び材質の基準適合の試験を実施し、施工が不適切な場合または試験結果が基準に適合しない場合には、直ちに適切な処置を施します。

給水管の更生工事に関する覚書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置工事申込者

住所

氏名

指定給水装置工事事業者

住所

氏名

1. 工事場所

2. 水栓番号 第 号

上記工事場所の給水装置において、給水管等の経年劣化のため給水管の取替えを行うことが好ましいところですが、給水管の延命化のため更生工事を採用させていただきます。

使用する給水材料は給水装置の構造及び材質の基準に適合させます。本工事を原因とする水質異常、給水装置の機能不良等が発生した場合は、給水装置所有者および施工業者の責任で改善いたします。

各戸メーター出庫内訳書

出庫予定年月日 年 月 日
 出庫年月日 年 月 日

給水審査課及び所管営業所

給水装置所在地		
共同住宅名		
所有者	住所	
	氏名	電話 () —
代表者氏名 <small>(所有者と異なる場合のみ記入)</small>		電話 () —
指定給水装置 工事事業者名		電話 () —

親水栓番号				取付担当者コード		
棟番号	室番号	口径	メーター番号	取付年月日	取付指針	備考

※ メーターは、メーター番号に対し、室号数順に取り付けること。

一括検針共同住宅関係事項届出書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

(設備所有者等)

住所

氏名

電話 () ー

下記共同住宅等について、次の事項を届け出ます。

なお、福岡市水道給水条例その他諸規程を、遵守いたします。

1. 建物の概要

共同住宅等所在地	福岡市 区 丁目 番 号
共同住宅等名	
建築構造概要	階建 造 棟
竣工年月日	
工事届出年月日	
親メーター	水栓番号 号 口径 mm

2. 戸数・口径の内訳

区分		メーターまたは給水管口径	戸数(個数)
戸数・口径	住居区分	13mm	戸
		20mm	戸
		25mm	戸
		mm	戸
		合計	戸
	非住居部分	13mm	ヶ所
		20mm	ヶ所
		25mm	ヶ所
		mm	ヶ所
	中間メーター	mm	ヶ所
		合計	ヶ所
	共用栓	13mm	個
		20mm	個
		25mm	個
		mm	個
合計		個	

※ 水道料金算定の基礎となる入居戸数・口径について、変更があった場合は遅滞なく届け出ます。

水栓番号	—
------	---

設置年月日	年 月 日
-------	-------

課長	係長	係員

平成 年 月 日

貯水槽水道通知書（新設・改造・変更・廃止）

（あて先）

福岡市水道事業管理者

（申込・届出者）

氏名または名称

代表者氏名

（電話 — — ）

福岡市水道給水条例第28条の2の規程に伴い、貯水槽水道の 新設 改造 の届出を行います。
変更 廃止

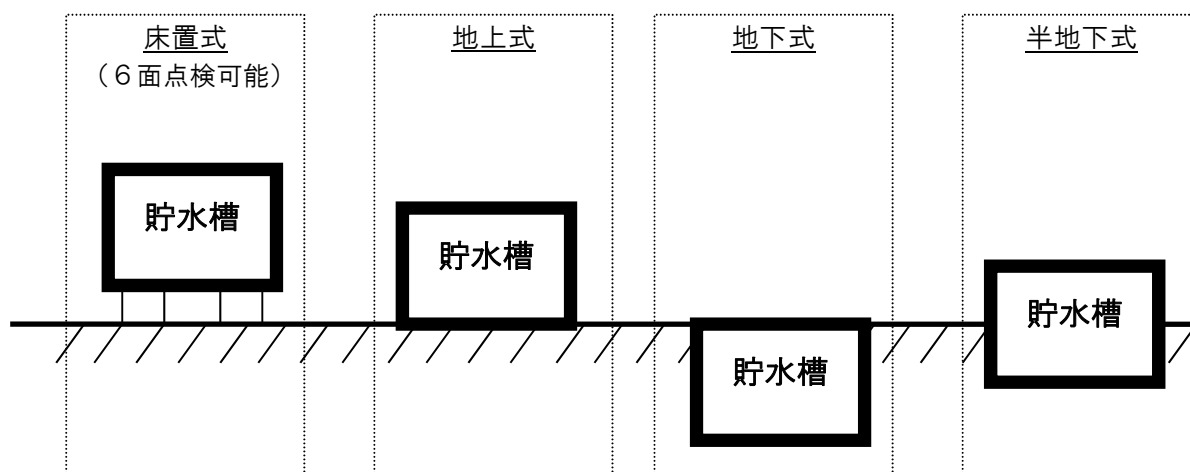
建築物	施設名					
	施設住所	〒				
	用途	<input type="checkbox"/> 一戸建住宅, <input type="checkbox"/> 店舗付住宅, <input type="checkbox"/> 2世帯住宅, <input type="checkbox"/> 事業場（店舗・事務所等含む） <input type="checkbox"/> 共同住宅, <input type="checkbox"/> 店舗付共同住宅, <input type="checkbox"/> 社会福祉施設, <input type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> 一時用使用（工事・仮設住宅等）, <input type="checkbox"/> その他（ ）				
	構造	地上 階, 地下 階				
給水施設	局メータ 口径		井水の状況	<input type="checkbox"/> 井水併用, <input type="checkbox"/> 井水単独, <input type="checkbox"/> 井水なし		
	給水方式	<input type="checkbox"/> 高置水槽, <input type="checkbox"/> ポンプ直送, <input type="checkbox"/> 圧力水槽, <input type="checkbox"/> 増圧高置, <input type="checkbox"/> その他（ ）				
設置者 （所有者）	住所	〒				
	氏名	電話 — —				
管理方法		<input type="checkbox"/> 自主, <input type="checkbox"/> 委託				
管理者	住所	〒				
	氏名	電話 — —				
水 槽	貯水槽	設置場所	形状	材質	基数	総有効容量
		<input type="checkbox"/> 屋内（ 階） <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 床置き式 <input type="checkbox"/> 地上式 <input type="checkbox"/> 地下式 <input type="checkbox"/> 半地下式	<input type="checkbox"/> FRP <input type="checkbox"/> 鋼 <input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> その他（ ）		m ³
水 槽	高置水槽	<input type="checkbox"/> 屋内 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> その他（ ）		<input type="checkbox"/> FRP <input type="checkbox"/> 鋼 <input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> その他（ ）		m ³
		具体的内容				
変更 ・ 廃止	変更前					
	変更後					
	年月日					

※ 管理者等が未定の場合は未定と記入し提出すること。ただし、決定後速やかな再提出が必要です。

【記入要領】

- 福岡市水道給水条例の改正に伴い、水道事業者が貯水槽水道の設置者に対して、その貯水槽水道の管理に関する指導・助言を行うこととなりました。貯水槽水道の新設・改造および廃止を行う場合は、この通知書により届出を行って下さい。
- 貯水槽水道の工事を行っていない場合においても、施設名・設置者（所有者）・管理者の住所・氏名・連絡先等に変更が生じた場合も同様にこの通知書により変更の届出を行って下さい。

1. 届出内容 下記の内容に応じて、新設・改造・変更・廃止に✓を記入すること。
- (1) 新設とは、給水装置工事などに伴い、貯水槽水道を新たに設置した場合
- (2) 改造とは、給水装置工事などに伴い、貯水槽水道の一部または全部に変更・改造が生じたが、貯水槽は設置されている場合
(例：貯水槽の容量・形式の変更、給水管の口径変更、給水装置の改造、貯水槽水道全体の更新など)
- (3) 変更とは、給水装置工事などを伴わないが、施設名・所有者・管理者の住所・氏名・連絡先、その他の事項に変更が生じた場合
- (4) 廃止とは、貯水槽水道に該当しなくなった場合
(例：直結給水方式などへの切り替え、将来にわたり水道を廃止、水栓番号の廃止など)
2. 施設名 一般的に使用している名称
3. 井水の状況 井戸水を補給水として使用している場合は井水併用に、井戸水を単独で使用している場合は井水単独に、井戸水を使用していない場合は井水なしに、✓を記入すること
4. 設置者 (1) 原則として貯水槽水道の所有者であるが、その貯水槽水道の全部の管理について権原を有する者
(2) 法人または組合にあってはその事務所所在地、名称および代表者の氏名
5. 管理方法 設置者（所有者）が自ら管理を行う場合は自主に、管理会社等に委託する場合は、委託に✓を記入すること
6. 管理者 (1) 貯水槽水道の管理を担当する者
(2) 委託業者の場合は、その所在地、名称および代表者の氏名
7. 貯水槽の形状 下の図を参考に形状を分類してください。



水質検査通知書

第 号
年 月 日

様

福岡市水道局節水推進課長

年 月 日付けの水質相談に伴う水質検査の結果については、次のとおり通知します。

採水年月日	年 月 日
採水地点	
採水者	
採水場所	
判定・意見	
検査年月日	
検査担当者	
事務担当課	(所属) (電話)

情報提供の拒否通知書

第 号
年 月 日

様

福岡市水道事業管理者

_____ 印

年 月 日付けの情報の提供については、福岡市貯水槽水道管理指導要領第 11 条の規程により、次のとおり提供できないので通知します。

情報提供の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給水の用途が家事用の共同住宅の場合 設置者が個人の場合は ア. 氏名 イ. 住所 ウ. 住所および連絡先 ・ 給水の用途が家事以外（ホテル、病院、デパート等）の用の場合 設置者が個人の場合は ア. 氏名 イ. 住所 ウ. 住所および連絡先
情報を提供しない理由	(理由)
事務担当課	(所属) (電話)

共同住宅等工事関係事項届出書（新設・改造）

年 月 日

（あて先）

福岡市水道事業管理者

届出者 住所
氏名

共同住宅等の工事の届出にあたり、下記共同住宅等のメーター（給水管）口径・個数の内訳について次のとおり届け出ます。

また、下記内訳について変更があったときは、すみやかに届け出ます。

記

給水装置所在地	福岡市 区		
共同住宅等内訳			
住居部分	メーターの口径	戸数	備考
	mm	戸	
	メーターの口径	戸数	備考
	mm	戸	
	メーターの口径	戸数	備考
	mm	戸	
非住居部分	メーターの口径	戸数	備考
	mm	個	
共用栓または 非常用水栓	メーターの口径	戸数	備考
	mm	個	
	メーターの口径	戸数	備考
	mm	個	
2世帯住宅	メーターの口径	戸数	備考
	mm	戸	
	メーターの口径	戸数	備考
	mm	戸	

※ メーターが設置されていない場合は、各戸の給水管の口径を記入すること。

※ 住居および非住居部分の平面見取り図を添付すること。

※ 改造の場合は改造後の口径・戸数を記入し、備考欄に増径内訳または増加戸数を記入すること。

給水装置撤去済証再交付願い

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

住所

氏名または名称

下記のとおり給水装置撤去済証の再交付をお願いします。

記

再交付理由

給水装置所在地

水栓番号

撤去番号

撤去年月日

		給水審査課		
		課長	係長	係員
受付番号		—	受付日	年 月 日
直結増圧式給水事前協議申請書				
(あて先) (公財)福岡市水道サービス公社理事長 (給水審査課)				
(協議申請者) 住所 氏名 (TEL —)				
下記の建築物について、水理計算により給水が可能であることを確認しましたので事前協議を申請します。				
工事場所	福岡市 区			
施工主 (給水申込者)	住所 氏名 (TEL —)			
建築物の概要	地上 階建て(地下 階) <input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 既設			
	<input type="checkbox"/> 住宅用建物 <input type="checkbox"/> 業務用建物 <input type="checkbox"/> 併用建物(住戸 階～ 階・テナント 階～ 階)			
工事予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
給水方式	<input type="checkbox"/> 直結増圧式 <input type="checkbox"/> 高置増圧式 <input type="checkbox"/> 直圧増圧併用式 <input type="checkbox"/> その他			
分岐口径	配水管	mm ×	給水管	mm
計画一日使用水量	m ³ /日		同時使用水量	L/分
メーター及び流量の内訳				
	Φ13		Φ20	
	Φ25		Φ40	
住宅	戸	L/分	戸	L/分
テナント	戸	L/分	戸	L/分
共用	戸	L/分	戸	L/分
非常用	戸	L/分	戸	L/分
合計	戸	L/分	戸	L/分
水理計算結果				
設計水圧	m			
増圧装置直前の圧力	m > 5 m			
増圧装置の吐水圧	m < 7.5 m			
増圧ポンプの全揚程	m			
水理計算確認者	水理計算を行い支障なく給水可能であることを確認しました。 確認者名			
関係書類	(1) 位置図 (2) 給水戸番図 (3) 建築図面(系統図・平面図・PS図等) (4) 給水器具の仕様書・認証登録書(BP・逆流防止装置)			
備考				

太線内の必要事項を記入の上、関係書類を添えて提出すること。

		給水審査課			
		課長	係長	係員	
受付番号		—	受付日	年 月 日	
直結直圧式給水事前協議申請書					
(あて先) (公財) 福岡市水道サービス公社理事長 (給水審査課)					
(協議申請者) 住所 氏名 (TEL —)					
下記の建築物に直結給水したいので事前協議を申請します。					
施工主 (給水申込者)	住所 氏名 (TEL —)				
工事場所	福岡市 区				
建築物の名称					
建築物の概要	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 既設				
	<input type="checkbox"/> 住宅用建物 <input type="checkbox"/> 業務用建物 <input type="checkbox"/> 併用建物				
	工事予定期間 . . . ~ . . .				
給水の概要	計画一日使用水量				m ³ /日
	同時使用水量				/分
	分岐口径	配水管	mm × 分岐引込管	mm	
	宅地と道路の高低差	宅地標高 EL	m — 道路標高	m = 高低差	m
	直結部最上階の給水栓の高さ	m			
水道メーター	各戸計量	13mm	個 (住宅	個, 業務	個)
		20mm	個 (住宅	個, 業務	個)
		25mm	個 (住宅	個, 業務	個)
	設置方法	屋外 (地中埋設)	個, 屋内 (シャフト内)	個	
シャフト内	・寸法 (幅 mm × 高さ mm × 奥行 mm)		・別添図参照		
関係図面	(1) 位置図 (2) 造成平面図 (3) 建築図面 (平面図・系統図等) (4) 水理計算書 ※給水管の引き込み予定位置を記入				
備考					

太線内の必要事項を記入の上、関係図面を添えて提出すること。
業務用建物・併用建物の業態は、階数ごとに記載すること。

直結増圧式給水事前協議回答書

年 月 日

(協議申請者)

住所

氏名 様

(公財)福岡市水道サービス公社理事長

(給水審査課)

印

年 月 日付けをもって事前協議申請がありました、下記の物件につきましては、次のとおり回答いたします。

- 直結増圧式給水が可能ですので、下記内容を厳守してください。
 1. 配水管の切替工事および事故等、断水・減水等を伴うことがありますので、施工主の方にこの給水方式による長所・短所を十分説明してください。
 2. 変更が生じた場合は、再度協議が必要です。
 3. 建築規模および用途に変更がある場合は、再協議が必要です。
 4. 工事届出時に本書をご持参ください。

- 下記の理由により直結増圧式給水が困難ですので、建築物の概要を検討しなおすか、あるいは、貯水槽による給水方式を採用してください。
 1. 当該地は、申請物件に必要なとする水圧が確保されていません。
 2. 当該地の配水管に影響を与えるため、直結増圧式給水は不可能です。
 3. 直結増圧式給水の対象外建物です。
 4. その他の理由 _____

物件概要

受付番号	第 号
建築物	地上 階建
施工主	住所 氏名
工事場所	福岡市 区
備考	

直結直圧式給水事前協議回答書

年 月 日

(協議申請者)

住所

氏名 様

(公財) 福岡市水道サービス公社理事長
(給水審査課)

印

年 月 日付をもって事前協議申請がありました。下記の物件につきましては、次のとおり回答いたします。

- 直結直圧式給水が可能ですので、下記内容を厳守してください。
 - 1. 変更が生じた場合は、再度協議が必要です。
 - 2. 建築規模および用途に変更がある場合は、再協議が必要です。
 - 3. 工事届出時に本書をご持参ください。

- 下記の理由により直結直圧式給水が困難ですので、建築物の概要を検討しなおすか、あるいは、直結増圧式または貯水槽式による給水方式を採用してください。
 - 1. 当該地は、直結直圧式に必要とする水圧が確保されていません。
 - 2. 直結直圧式給水の対象外建物です。
 - 3. その他の理由 _____

物件概要

受付番号	第 号
施工主	住所 氏名
工事場所	福岡市 区
備考	

直結増圧式給水条件承諾書

年 月 日

(提出先)
福岡市水道事業管理者 様給水装置工事申込者（所有者）
住所
氏名または名称
電話番号

次の建物に関し、直結増圧式による給水を実施するにあたり、下記の事項について承諾し、適正に管理いたします。

建物の名称	
建物の所在地	区

記

1. 設備管理責任者等の選定

直結給水用増圧装置設備（以下「増圧装置」という。）を含む給水装置の維持管理および事故発生時の迅速な対応を24時間体制で行うため、設備管理責任者および保守管理業者を次のとおり届け出ます。

設備管理責任者	住所		
	氏名	電話（昼間）	— —
		電話（夜間）	— —
保守管理業者	住所		
	氏名	電話（昼間）	— —
		電話（夜間）	— —

2. 所有者・設備管理責任者等の変更届

所有者、設備管理責任者および保守管理業者に変更が生じたときは、変更後の所有者、設備管理責任者および保守管理業者にこの装置が条件付のものであることを熟知させるとともに、本様式により速やかに水道局に届けます。

(裏に続く)

3. 使用者等への周知徹底

次の事項について、所有者は使用者等に周知します。

- ① 停電や増圧装置の故障、湯水時の制限給水等により増圧装置が停止し、断水したときには、非常用水栓を使用すること。
- ② 配水管等の工事に伴う緊急的【漏水事故等】または計画的【更新工事】もしくは水道メーターの取替による断水の際に、水の使用ができなくなることを。
- ③ 増圧装置に異常が発生した場合の緊急連絡先を標示板もしくは通路等に表示設置していること。

4. 管理責任

給水装置は、所有者が責任を持って維持管理します。なお、維持管理に起因した給水についての苦情は、所有者または使用者等の責任において解決します。

- ① 増圧装置の定期点検
増圧装置の機能を適正に保つため、1年以内ごとに1回以上の定期点検を行うとともに、適宜、保守点検および修理を行います。
- ② 漏水等の修理および事故処理
漏水等の事故については、所有者または使用者等の責任において修理および事故処理をします。特に第1止水栓から水道メーターまでの間の漏水等については、水道局の指示に従いすみやかに修理等を行います。
- ③ 損害の補償
増圧装置に起因して、逆流または漏水が発生し、水道局もしくはその他の使用者等に損害を与えた場合は、責任を持って補償いたします。
- ④ 紛争の解決
増圧装置の故障等により起因する紛争が生じた場合は、当方において解決します。

5. 水道局が実施する作業への協力

水道局が実施する作業について支障がないよう協力するとともに、それに係る費用については所有者の負担において行います。

- ① 断水時の対応
水道局が行う配水管等の緊急的【漏水事故等】または計画的【更新工事】な断水については、その作業が円滑に実施できるよう所有者は広報に支障がないよう協力するとともに、増圧装置の操作を実施します。
- ② 検針・徴収業務等への協力
オートロック式建物の場合、工事完了時に水道局へ暗証番号の教示、解錠鍵の貸与もしくは、設備所有者等の立ち会い等、入館方法を届け、検針・徴収業務等支障がないよう協力いたします。また、検針・料金徴収方法については、各入居者へ周知します。

直結直圧式給水承諾書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者(工事申込者)

住所

氏名

建物の名称

建物の所在地

福岡市 区

水栓番号

第 号

直結直圧式給水の届出にあたり、下記の条件を承諾いたします。

記

1. 水圧低下時および給水栓を同時に使用する場合等、出水不良等が生じることについて承諾いたします。
2. 事前協議の内容に変更が生じた場合には、再度協議を行います。
3. 逆流防止装置(逆止弁)等、給水装置の機能を適正に維持管理し、必要があればすみやかに改善します。
4. 漏水等の事故については、所有者または使用者等の責任において修理および事故処理をします。特に第1止水栓から水道メーターまでの間の漏水等については、水道局の指示に従い、すみやかに修理等を行います。
5. オートロック式の建物の場合、工事完了時に水道局へ暗証番号の教示、解錠鍵の貸与もしくは、設備所有者等の立ち合い等、入管方法を届け、検針・メーター取替え業務等に支障がないよう協力いたします。

既設管利用条件承諾書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者(工事申込者)

住所

氏名

工事場所 福岡市 区 _____
 水栓番号 第 _____ 号

このたび、貯水槽式給水から直結増圧式給水に変更するにあたり、当方の都合で既設管(貯水槽先配管)を再利用したいので、下記条件を遵守することにより承認をお願いいたします。

記

1. 将来、給水装置の改造等が生じた場合は、給水装置工事施行基準に準じて布設替えいたします。
2. 既設管利用に起因して水質・水量等に支障が生じた場合は、水道局に対し異議申し立てをいたしません。
 また、本件建物内の居住者からの苦情等に対しましては、当方にて一切の責任を負いません。
3. 漏水等が発生した場合は、当方の責任において、すみやかに修繕します。
4. 水道局取付メーターが故障した場合は、その原因が過大流量によるものであった場合、メーター修理費を弁償し、定流量弁の設置、増径等(建物全体)の対応を行います。

既設管利用条件承諾書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

給水装置所有者(工事申込者)

住所

氏名

工事場所 福岡市 区 _____
 水栓番号 第 _____ 号

このたび、貯水槽式給水から直結直圧式給水に変更するにあたり、当方の都合で既設管(貯水槽先配管)を再利用したいので、下記条件を遵守することにより承認をお願いいたします。

記

1. 将来、給水装置の改造等が生じた場合は、給水装置工事施行基準に準じて布設替えいたします。
2. 既設管利用に起因して水質・水量等に支障が生じた場合は、水道局に対し異議申し立てをいたしません。
 また、本件建物内の居住者からの苦情等に対しましては、当方にて一切の責任を負いません。
3. 漏水等が発生した場合は、当方の責任において、すみやかに修繕します。

オートロック式建物入館方法(新規・変更)届

(あて先)

福岡市水道事業管理者

年 月 日

○太枠内をご記入ください

施 設 概 要 等	水栓住所	福岡市 区					
	施設名称						
	メーター 個数等 (直圧部分について もご記入ください)	区分	計	φ13mm	φ20mm	φ25mm	φ() mm
		住居	個	個	個	個	個
		店舗	個	個	個	個	個
共用栓		個	個	個	個	個	
	非常用	個	個	個	個	個	
入館方法	① 暗証番号 番号() 原則として、上記①の方法でお願いします。①の方法によりがたい場合は②の方法で、やむを得ず③の方法の場合は、検針業務などに支障がないよう随時、入館毎の立会をお願いします。 ② 解錠鍵(2本)の貸与 ③ 入館毎の立会 (立会者)氏名 <small>(法人の場合は名称及び代表者氏名)</small> 電話番号() —						
	設備所有者・管理責任者 (←該当する方に丸をしてください)						
届出者	住所 氏名 <small>(法人の場合は名称及び代表者氏名)</small> 電話番号() —						
発行する預かり証の宛名が届出者と相違する場合、ご記入ください。 設備所有者・管理責任者 (←該当する方に丸をしてください) 住所 氏名 <small>(法人の場合は名称及び代表者氏名)</small> 電話番号() —							
事 務 欄	水栓番号	住居部分	～			給水区 分	直結増圧
		店舗部分					直結直圧
		共用栓					貯水槽方式
		非常用給水栓					その他()

集中検針装置設置兼メーター寄附申請書

年 月 日

(あて先)
福岡市水道事業管理者様

(申請者)

住 所

氏 名

電話番号 — —

「給水装置に係る集中検針装置の設置基準」第3条及び第4条に基づき、下記のとおり申請書を提出します。

建物の名称	
建物の所在地	
建物の階数 及び戸数	階 戸
メーター口径 及び設置個数	φ13mm () 個, φ20mm () 個, φ mm () 個
竣工予定日	年 月 日
集中検針装置 製造者	
集中検針装置 設置工事業者	電話 — —
指定給水装置 工事業者	電話 — —

(注) 申請者は、給水装置の所有者又はその代表者。

集中検針装置設置に関する承諾書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

建物の名称	
建物の所在地	福岡市 区
集中検針装置 設置申請者 (給水装置の所有者 又はその代表者(以下「所有者等」という。))	住所
	氏名
	TEL - -

集中検針装置の設置及び集中検針装置を使用するメーター検針を開始するにあたり、「給水装置に係る集中検針装置の設置基準」に定める事項について承諾いたします。

なお、下記の事項に違反した場合、集中検針装置によるメーター検針を取り消し、各戸に設置するメーターを検針することについて異議を申し立てません。

1. 所有者等は、集中検針装置の設置にあたり、市のメーターと同規格で検定期間が有効な市のメーターを設置するべき部分の私設遠隔メーターを福岡市水道事業管理者（以下「管理者」という。）に寄附する。
2. 集中検針装置は、メーター点検を行うため管理者が無償で使用する。
3. 集中検針装置（遠隔メーターを除く。）の維持管理及び更新等に要する費用は、所有者等の負担とする。
4. 所有者等は、管理者が行うメーター点検に支障が生じないように常に適正に集中検針装置を維持管理するものとし、当該検針装置に異常を発見したとき、又は管理者から異常の通知を受けたときは、直ちに点検及び修理を行うものとする。この場合においては、施工後に管理者の確認を受けるものとする。
5. 所有者等は、遠隔メーターが故障又は破損したとき及び計量法に基づく検定期間が満了するときは、管理者が交換を行うが、交換に支障がないように、遠隔メーター廻りの配管の維持管理を適切に行うこと。また交換に支障がある場合は、所有者等の負担で取替可能なように改造しなければならない。
6. 所有者等は、集中検針装置が使用不能となったときは、当該集中検針装置の更新を行わなければならない。
7. 所有者等は、この集中検針装置の所有者を変更する場合は、新所有者にこの承諾書に基づき、管理者がメーター点検を行うことを熟知させるとともに、新所有者は速やかに承諾書を提出しなければならない。
8. 所有者等は、建物の管理主体として、建物の区分所有に関する法律（昭和37年法律第69号）の規定に基づき管理組合を設立した場合、管理組合は速やかに承諾書を提出しなければならない。

※この承諾書は、2部作成し、管理者及び所有者等がそれぞれ1通保有する。

集中検針装置検査報告書

年 月 日

(あて先)
福岡市水道事業管理者

指定給水装置工事事業者

住 所

氏 名

集中検針装置設置工事事業者

住 所

氏 名

建物の名称	
建物の所在地	福岡市 区
集中検針装置設置者 (給水装置の所有者 又はその代表者)	
工 事 内 容	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 改造

下記のとおり検査したことを報告いたします。

検 査 の 内 容	適	否
集中検針盤が承認図にあったボタンの配列になっていること。		
集中検針盤が適正な位置に設置されていること。		
各戸のメーターの指針が正しく集中検針盤に表示すること。		
電線が配線系統図に表示された規格を使用していること。		
接続箱、中継BOX及び集中検針盤に電線が適切に接続していること。		
集中検針盤の警告ランプが点灯又は点滅していないこと。		

メーター及び集中検針盤調査票

年 月 日

調査年月日

建物の名称		
建物の所在地	区	
水栓番号	～	

メーター

口径	個数	長さ	ねじ	製造メーカー	検定年月
		mm			年 月
		mm			年 月
		mm			年 月
		mm			年 月
		mm			年 月

集中検針盤

製造メーカー	製造年月日	型式	備考
	年 月 日		

節 水 計 画 書 (新築・増築)

年 月 日

(あて先) 福 岡 市 長

建築主 住 所
氏 名
電 話 — — 印

設計者 住 所
氏 名
電 話 — —
担当者

福岡市節水推進条例第11条第1項の規定により節水計画書を提出します。

この計画書に記載の事項は、事実と相違ありません。この計画書に記載した内容に変更を生じた場合は、速やかに所定の変更手続きを行います。

※ 住宅都市局受付欄	※ 水道局受付欄	※ 備 考

注意

- 1 ※印の欄は、記入しないでください。
- 2 本様式のうち、2枚目以降については、該当する部分のみ記入してください。

計画概要

1 建築物の概要						
建築物の名称						
建築物の場所(地名地番)		福岡市 区				
下水処理区域		区域内・区域外	雑用水道設置促進区域	区域内・区域外		
主要用途			階数	地上階・地下階		
対象建築物該当性の有無		※ 対象・対象外	建築確認申請予定日	年 月 日		
工事予定期間		年 月 日 ~ 年 月 日				
		既設部分	今回計画部分	将来計画部分	合計	
延べ面積又は増築される部分の床面積の合計		m ²	m ²	m ²	m ²	
節水対象部分の床面積の合計		m ²	m ²	m ²	m ²	
上水日最大使用水量 : A		m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日	
2 既提出節水計画書 <small>注) 当該建築物の敷地又は当該敷地を含む一団の土地に存する建築物に係る節水計画書を提出しているもののみ記入</small>						
節水計画確認書番号		交付年月日		特記事項		
3 雑用水道計画						
方式		個別循環型・広域循環型・非循環型 [雨水・その他 ()]				
特定設備以外の設備の部分への雑用水の利用の有無		・有 { <ul style="list-style-type: none"> ・植栽散水用水 ・清掃用水 ・その他 () ・無				
建築物における衛生的環境の確保に関する法律に規定する特定建築物の該当性の有無		該当する ・ 該当しない				
再生水給水口径(広域循環型の場合)		mm				
		既設部分	今回計画部分	将来計画部分	合計	
使用量	個別循環型		m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
	広域循環型		m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
	非循環型	雨水	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
		その他 ()	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
	合計 : B		m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日	m ³ /日
節水率 : B / (A + B)		%	%	%	%	
4 備考						

(3 枚目)

(1) 雑用水道が個別循環型雑用水道である場合

原水の種別	雑排水 ・ 汚水 ・ その他 ()	
処理方式		
消毒方式		
原水貯留槽容量	m ³	
貯留槽容量	m ³	
水処理設備	必要量	m ³ /日
	処理能力	m ³ /日
水処理設備の フロー図		
備考		

(3枚目)

(2) 雑用水道が非循環型雑用水道である場合

処 理 方 式			
消 毒 方 式			
原 水 貯 留 槽 容 量	m ³		
貯 留 槽 容 量	m ³		
水処理設備のフロー図			
雨 水 利 用	集 水 面 積 : A	m ²	
	年 間 降 水 量 : B	1 7 0 5 mm	
	年間雨水集水量 : C	m ³ /年	(C = A × B × 0.9 (流出係数) / 1000)
	雨水利用可能率 : D	%	注) 雨水利用マニュアルの計画線図による
	年間雨水利用可能量 : E	m ³ /年	(E = C × D)
	雨水利用可能量 : e	m ³ /日	(E / 年間使用日数)
	年間雑用水使用量 : F	m ³ /年	
	雨 水 利 用 率 : G	%	(G = E / F)
	豪 雨 時 流 入 対 策		
		注) 雨水利用マニュアル (福岡県版) を参照のこと。	
そ の 他 ()	原 水 の 種 類		
	原 水 取 水 量	m ³	
	原 水 使 用 量	m ³	
備考			

節 水 計 画 書 (変 更)

年 月 日

(あて先) 福 岡 市 長

建築主 住 所
氏 名
電 話 — — 印

設計者 住 所
氏 名
電 話 — —
担当者

福岡市節水推進条例第11条第2項の規定により節水計画書を提出します。

この計画書に記載の事項は、事実と相違ありません。記載の内容に変更を生じた場合は、速やかに所定の変更手続きを行います。

※ 住宅都市局受付欄	※ 水道局受付欄	※ 備 考

注意

- 1 ※印の欄は、記入しないでください。
- 2 本様式のうち、2枚目以降については、該当する部分のみ記入してください。

計画変更概要

1 建築物の概要				
建築物の名称				
建築物の場所	地名地番	福岡市	区	
	住居表示	福岡市	区	
節水計画確認書の 交付年月日及び番号		年	月 日 第 号	
2 建築物の変更内容				
変更理由				
変更事項		変更前	変更後	
延べ面積又は増築される 部分の床面積の合計		m ²	m ²	
節水対象部分の床面積の合計		m ²	m ²	
主要用途				
階数		地上 階・地下 階	地上 階・地下 階	
上水日最大使用水量 : A		m ³	m ³	
その他の変更事項				
3 雑用水道の変更内容				
変更事項		変更前	変更後	
方式				
使用量	個別循環型	m ³ /日	m ³ /日	
	広域循環型	m ³ /日	m ³ /日	
	非循環型	雨水	m ³ /日	m ³ /日
		その他()	m ³ /日	m ³ /日
	合計 : B		m ³ /日	m ³ /日
節水率 : B / (A + B)		%	%	
その他の変更事項		注) 節水便器の変更は、道路下水道局下水道管理課に届けてください。		
4 備考				

(3枚目)

(1) 雑用水道が個別循環型雑用水道である場合

原水の種別	雑排水 ・ 汚水 ・ その他 ()	
処理方式		
消毒方式		
原水貯留槽容量	m ³	
貯留槽容量	m ³	
水処理設備	必要量	m ³ /日
	処理能力	m ³ /日
水処理設備の フロー図		
備考		

(3枚目)

(2) 雑用水道が非循環型雑用水道である場合

処 理 方 式				
消 毒 方 式				
原 水 貯 留 槽 容 量			m ³	
貯 留 槽 容 量			m ³	
水処理設備のフロー図				
雨 水 利 用	集 水 面 積 : A		m ²	
	年 間 降 水 量 : B	1 7 0 5	mm	
	年間雨水集水量 : C		m ³ /年	(C = A × B × 0.9 (流出係数) / 1000)
	雨水利用可能率 : D		%	注) 雨水利用マニュアルの計画線図による
	年間雨水利用可能量 : E		m ³ /年	(E = C × D)
	雨水利用可能量 : e		m ³ /日	(E / 年間使用日数)
	年間雑用水使用量 : F		m ³ /年	
	雨 水 利 用 率 : G		%	(G = E / F)
	豪 雨 時 流 入 対 策			
		注) 雨水利用マニュアル (福岡県版) 参照のこと		
そ の 他 ()	原 水 の 種 類			
	原 水 取 水 量	m ³		
	原 水 使 用 量	m ³		
備考				

節 水 計 画 書 (軽微な変更)

年 月 日

(あて先) 福 岡 市 長

建築主 住 所
氏 名 印
電 話 — —

福岡市節水推進条例第11条第3項の規定により節水計画書を提出します。
この計画書に記載の事項は、事実と相違ありません。記載の内容に変更を生じた場合は、速やかに所定の変更手続きを行います。

建 築 物 の 名 称			
建築物の場所	地名地番	福岡市	区
	住居表示	福岡市	区
節水計画確認書の交付年月日及び番号		年 月 日	第 号
変 更 理 由			
変 更 事 項		変 更 前	変 更 後
延べ面積又は増築される部分の床面積の合計		m ²	m ²
節水対象部分の床面積の合計		m ²	m ²
再生水給水口径(広域循環型の場合)		mm	mm
その他の変更事項			
備考		※ 住宅都市局受付欄	
注意 1 ※印の欄は、記入しないでください。 2 本様式のうち、該当する部分のみ記入してください。			

雑用水道工事 完了届

年 月 日

(あて先) 福岡市長

建築主 住所
氏名 印
電話 — —

雑用水道の設置工事が完了し、福岡市節水推進条例施行規則第12条第2項の規定により施工者の検査が行われ、技術基準に適合していることが確認されたので、福岡市節水推進条例第13条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

1 節水計画確認書の 交付年月日及び番号	年 月 日 第 号
2 建築物の名称	
3 主要用途	
4 建築物の場所	地名地番 福岡市 区
	住居表示 福岡市 区
5 方 式	個別循環型・広域循環型・非循環型 ()
6 雑用水道工事の施工者	会社名 電 話 担当者
7 工事完了年月日	年 月 日
8 完了検査希望日	年 月 日

備考

- 1 太枠内のみ記入してください。
- 2 建築物の名称が決定したものについては、決定後の名称で記入してください。
- 3 建築物の場所の欄については、建築物に住居番号がつけられた場合は、住居表示も記入してください。
- 4 この完了届は、住宅都市局建築審査課に提出してください。
- 5 完了検査希望日の14日前までに検査予約をしてください。なお、日程の都合により検査希望日どおり検査できない場合がありますのでご了承ください。

受付欄	検査欄		
	検査日	検査員	確認
	年 月 日		

雑用水道工事 部分完了届

年 月 日

(あて先) 福岡市長

建築主 住所
氏名 印
電話 — —

雑用水道の部分について、福岡市節水推進条例施行規則第13条第4項の規定において準用する第12条第2項の規定により施工者の検査が行われ、技術基準に適合していることが確認されたので、同規則第13条第1項の規定に基づき、中間検査の実施を申請します。

1 節水計画確認書の 交付年月日及び番号	年 月 日 第 号
2 建築物の名称	
3 主要用途	
4 建築物の場所	地名地番 福岡市 区
	住居表示 福岡市 区
5 方式	個別循環型・広域循環型・非循環型 ()
6 雑用水道工事の施工者	会社名 担当者 電 話
7 部分完了年月日	年 月 日
8 中間検査希望日	年 月 日
9 中間検査対象部分	

備考

- 1 太枠内のみ記入してください。
- 2 建築物の名称が決定したものについては、決定後の名称で記入してください。
- 3 建築物の場所の欄については、建築物に住居番号がつけられた場合は、住居表示も記入してください。
- 4 この完了届は、住宅都市局建築審査課に提出してください。
- 5 中間検査希望日の14日前までに検査予約をしてください。なお、日程の都合により検査希望日どおり検査できない場合がありますのでご了承ください。

受付欄	検査欄		
	検査日	検査員	確認
	年 月 日		

指定給水装置工事事業者（指定・更新）申請書

年 月 日

（あて先）

福岡市水道事業管理者

申請者 氏名又は名称

住 所

代表者氏名

電 話 番 号

水道法第16条の2第1項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けたいので、同法第25条の2第1項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏 名	フリガナ 氏 名
事業の範囲	
機械器具の名称、性能及び数	別表のとおり

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称（フリガナ）	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名 ※	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

当該給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称（フリガナ）	
上記事業所の所在地	
上記事業所で選任されることとなる給水装置工事主任技術者の氏名 ※	給水装置工事主任技術者免状の交付番号

※ 更新申請書の場合は、「選任されている給水装置工事主任技術者の氏名」とする。

別 表

機械器具調書

年 月 日 現在

種 別	名 称	型式, 性能	数量	備 考

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」, 「管の加工用の機械器具」, 「接合用の機械器具」, 「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

誓 約 書

指定給水装置工事事業者申請者及びその役員は、水道法第25条の3第1項第3号イからへまでのいずれにも該当しない者であることを誓約します。

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

申請者 氏名又は名称

住 所

代表者氏名

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

届出者 氏名または名称

住 所

代 表 者 氏 名

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の選任・解任の届出をします。

給水区域で給水装置工事の事業を行う事業所の名称		
上記事業所で選任・解任する給水装置工事主任技術者の氏名（フリガナ）	給水装置工事主任技術者免状の交付番号	選任・解任の年月日

※ 選任の場合は、免状の写しを添付してください。

指定給水装置工事事業者 指定更新時確認事項

令和 年 月 日

氏名又は名称

郵便番号, 住所

代表者氏名

電話番号

①福岡市水道局が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績 (過去5年以内)

受講年月日(受講を証明する書類(修了証)の写しを添付してください)	公表 (可 ・ 不可)
年 月 日 ・ 未受講	
(未受講の場合, その理由)※非公表	

②指定給水装置工事事業者の業務内容

事業所の名称・所在地・電話番号(お客さま対応用)	公表 (可 ・ 不可)
名称:	電話番号:
所在地:	

休業日・営業時間・対応可能な区域	公表 (可 ・ 不可)
休業日:	営業時間:
対応可能な区域: 市内全域・東区・博多区・中央区・南区・城南区・早良区・西区 (該当部に○を記入して下さい。)	

対応可能な工事 (該当部に○を記載して下さい。)	公表 (可 ・ 不可)
新設: 戸建住宅 ・ 共同住宅 ・ その他 () ・ 不可	
改造: 戸建住宅 ・ 共同住宅 ・ その他 () ・ 不可	
修繕: 可 (漏水調査 : 可 ・ 不可) ・ 不可	
その他 ()	

※ 新設・改造・修繕・その他の判断基準は、別表でご確認ください。

※ 業務内容に変更が生じた場合、速やかに水道局に届け出てください。

給水装置工事主任技術者等の研修受講実績確認

③給水装置工事主任技術者等の研修受講実績(過去5年以内)

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名(公表対象外)	研修会名、実施団体	受講年月日
上記の内容の公表の可否		
可	不可	

外部研修については、受講を証明する書類(受講証等)の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載して下さい。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等して下さい。

技能を有する者の状況確認

④過去 1 年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則 第 36 条

法第 25 条の 8 に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないように適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去 1 年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか (○×を記入)	資格等を有しているか(○×を記入)		工事年度
			保有している資格等	
上記内容の公表の可否				
可 不可				

保有している資格については、資格を証明する書類の写しを添付してください。

技能を有する者の氏名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

【別表】

種別	作業基準
新設	給水装置の新設に係る工事を一括して施行することができる。
改造	給水方式・水道管(給水管)の口径・配管などの変更に係る工事を一括して施行することができる。
修繕	給水装置の異常・老朽化・故障に関する一連の修繕工事を施行することができる。
その他	上記の工事以外のもの。

給水装置工事事業者指定事項変更届出書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

届出者

水道法第25条の7の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ 氏名または名称			
住 所			
フリガナ 代表者の氏名			
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変更年月日

指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

届出者

水道法第 25 条の 7 の規定に基づき，給水装置工事の事業の廃止・休止・再開の届出をします。

フリガナ 氏名または名称	
住 所	
フリガナ 代表者の氏名	
(廃止・休止・再開) の年月日	
(廃止・休止・再開) の理由	

福岡市水道局指定給水装置工事事業者リストの 公表に関する同意書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

氏名又は名称

代表者氏名

私は、福岡市水道事業管理者（以下「管理者」という。）がお客さまの利便性向上に資することを目的として、福岡市水道局指定給水装置工事事業者（以下「指定事業者」という。）の事業に関する情報を掲載した福岡市水道局指定給水装置工事事業者リスト（以下「指定事業者リスト」という。）を福岡市水道局ホームページ等で公表することについて、下記の事項を確認しましたので同意します。

記

(指定事業者リストへの掲載に係る手続き)

第1条 指定事業者は、次の各号の申請を行う場合に、併せて指定更新時確認事項(様式4)を管理者に提出する。

- (1) 水道法第16条の2の指定を受けるため申請を行う場合
- (2) 同法第25条の3の2の指定の更新を受けるため申請を行う場合

(指定事業者リストに掲載する情報)

第2条 指定事業者リストには、次の各号に掲げる情報を掲載する。

- (1) 指定番号及び指定日
- (2) 指定事業者の名称
- (3) 事業所の所在地
- (4) 事業所の電話番号（ただし、お客さま対応に限る。）
- (5) 休業日及び営業時間
- (6) 対応可能なエリア
- (7) 対応可能な業務内容
- (8) 講習会等の受講実績

(指定事業者リストの掲載内容に関する責務)

第3条 指定事業者リストに掲載される内容について、指定事業者は次の各号の責務を負う。

- (1) 前条で記載される内容については、確実に対応できる体制を整備しておくこと
- (2) 掲載される電話番号は、営業時間内において常時連絡が可能であること

(裏 面)

(指定事業者リストの掲載内容変更)

第4条 指定事業者は、指定事業者リストの掲載内容に変更があった場合、速やかに指定更新時確認事項(様式4)を管理者に提出しなければならない。

- 2 管理者は、前項の指定更新時確認事項(様式4)の提出があった場合、速やかに指定事業者リストへ反映する。
- 3 第2条第1号から第3号の事項については、水道法第25条の7に基づき、給水装置工事事業者指定事項変更届出書(様式7)を管理者に提出した場合、第1項の提出がなくても変更する。

(指定事業者リストからの削除)

第5条 指定事業者が次の各号に該当する場合、管理者は指定事業者リストから当該指定事業者の情報を削除する。

- (1) 水道法第25条の3の2の規定により指定の効力を失った場合
- (2) 同法第25条の7の規定により事業を廃止した場合
- (3) 給水条例第26条第3項の規定により指定の取り消しを受けた場合

(指定事業者リストの公表)

第6条 管理者は、必要に応じて指定事業者リストに掲載される情報をホームページ等で公表する。また、ホームページ等で公表した指定事業者リスト(以下「公表リスト」という。)の提供の要請があった場合、電子又は紙で提供することができる。

- 2 指定事業者が次の各号に該当する場合、管理者は指定事業者リストの第2条第4号から第8号の事項について、当該指定事業者の情報を非公表とする。
 - (1) 同法第25条の7の規定により事業を休止した場合
 - (2) 給水条例第26条第3項の規定により指定の停止を受けた場合
 - (3) 公表を拒否した場合
- 3 前項の規定により、非公表になった指定事業者が、次の各号に該当する場合、管理者は当該指定事業者の情報を再度公表する。
 - (1) 水道法第25条の7の規定により給水装置工事事業者再開届を管理者へ提出した場合
 - (2) 給水条例第26条第3項の規定により指定の効力を停止され、その停止期間を経過した場合
 - (3) 公表を希望した場合
- 4 前項第3号は、第2項第3号の規定により非公表にした場合のみ適用する。

(経過措置)

第1条 令和元年9月30日以前に指定を受けた指定事業者については、次の各号のとおり指定事業者リストに情報を掲載する。

- (1) 第2条第1号から第4号の事項は、管理者が把握している内容を掲載する。
 - (2) 第2条第5号から第8号の事項は、更新手続き前のため「データなし」と掲載する。
- 2 指定事業者は、前項の掲載内容の変更を希望する場合、第4条を準用し、随時変更することができる。

指定給水装置工事事業者証交付申請書

年 月 日

(あて先)

福岡市水道事業管理者

申請者 氏名又は名称 _____

住 所 _____

代表者氏名 _____

電 話 番 号 _____

福岡市水道給水条例第26条第2項の規定に基づき、指定給水装置工事事業者証の交付を申請します。

(交付申請の理由)

- ・ 新規指定
- ・ 指定更新による書替え交付
- ・ (氏名又は名称・代表者氏名) 変更による書替え交付
- ・ 指定給水装置工事事業者証の (汚損・紛失) による再交付

融資確認申請書

(あて先) 福岡市水道事業管理者

年 月 日

当管理組合は、直結給水への改造工事を施工するため福岡市水道局給水工事資金融資制度要綱に基づき、融資を受けたいので次のとおり融資確認申請書を提出します。

項 目	申 込 者	
ふりがな		
共同住宅管理組合名		
住 所		
ふりがな		
管理者(理事長)		
住 所	(電話 - -)	
	法人の有無	
	有	無

工 事 区 分	要綱第3条第1項第4号			
工 事 予 定 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日			
工 事 費 等 見 積 金 額	円	融 資 申 込 額	万円	
融 資 申 込 予 定 金 融 機 関	銀 行 支 店			
施工業者(福岡市水道局指定給水装置工事事業者)				
(電話 - -)				
お 客 様 番 号			工事施行場所	
営	給	水 栓 番 号		重 世 代

(注) 上記太わくの中のみ記入して下さい。

福岡市水道事業管理者 様

上記の融資確認申請について、給水装置工事設計書(写)等を審査の結果、次のとおり報告します。
要綱第3条及び第4条に、(適合している。 適合していない。)

年 月 日

(公財) 福岡市水道サービス公社 給水審査課長

様

上記の融資確認申請について、審査の結果、福岡市水道局給水工事資金融資制度に適合していると
(認められる 認められない) ので通知します。

年 月 日

福岡市水道事業管理者

印

受 付	番 号
	年 月 日

給水工事資金融資申込書

銀行 様

年 月 日

私は、給水工事をするため福岡市水道局給水工事資金融資制度要綱に基づき、融資を受けたいので次のとおり申し込みます。

なお、融資の可否について福岡市水道事業管理者に通知することを承諾します。

項目	申込者	連帯保証人	本人との関係
ふりがな			
氏名	①	①	
住所 (電話)	(電話 - -)	(電話 - -)	
勤務先・職業 (電話)	(電話 - -)	(電話 - -)	

(注) 印鑑証明書の印鑑を押して下さい。

融資申込金額	万円	工事費等 見積金額	円
希望借入期間	年	年 月 日から	
償還方法	元利均等償還	年 月 日まで	
融資金融機関 (融資金振込先)	銀行	支店	
	普通預金・口座番号	口座名義人	
工事区分	要綱第3条第1項 <input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 3号 <input type="checkbox"/> 4号		
工事予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
施工業者(福岡市水道局指定給水装置工事事業者)			
(電話 - -)			

印鑑証明書との印影照合確認者印



給水工事資金融資申込書

銀行 様

年 月 日

当管理組合は、直結給水への改造工事を施工するため福岡市水道局給水工事資金融資制度要綱に基づき、融資を受けたいので次のとおり申し込みます。

なお、融資の可否について福岡市水道事業管理者に通知することを承諾します。

項 目	申 込 者	
ふりがな	法人の有無	
共同住宅管理組合名	有	無
住 所		
ふりがな		
管理者（理事長）	⑩	
住 所	(電話 - -)	

(注) 管理組合法人の場合、印鑑証明書の印鑑を押して下さい。

管理組合法人でない場合、取引印を押して下さい。

融資申込金額	万円	工事費等 見積金額	円
希望借入期間	年	年 月 日から	
償 還 方 法	元 利 均 等 償 還	年 月 日まで	
融資金融機関	銀行 支店		
(融資金振込先)	普通預金・口座番号	口座名義人	
工 事 区 分	要綱第3条第1項第4号該当		
工事予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
施工業者（福岡市水道局指定給水装置工事事業者）			
(電話 - -)			

印鑑証明書との印影照合確認者印



(様式第2号)

第 号
年 月 日

通 知 書

様

銀行 印

年 月 日付で申込みのあった福岡市
給水工事資金の融資については、審査の結果、今回は
不承認になりましたので通知します。

受付番号	
申込者	

(備考)

(様式第3号)

第 号
年 月 日

様

給水工事資金融資決定通知書

項目	申込者	連帯保証人	本人との関係
ふりがな			
氏名			
住所 (電話)	(電話 - -)	(電話 - -)	
勤務先・職業 (電話)	(電話 - -)	(電話 - -)	

融資申込金額	万円	工事費等 見積金額	円
希望借入期間	年	年 月 日から	
償還方法	元利均等償還	年 月 日まで	
融資金融機関 (融資金振込先)	銀行 普通預金・口座番号	支店 口座名義人	
工事区分	要綱第3条第1項 <input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 3号 <input type="checkbox"/> 4号		
工事予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日		

上記の給水工事資金融資申込について審査の結果、融資に適合していることが認めらるので通知します。

融資額： 万円 () 回払い

年 月 日

銀行 印

(様式第3号の2)

第 号
年 月 日

様

給水工事資金融資決定通知書

項 目	申 込 者	
ふりがな	法人の有無	
共同住宅管理組合名	有	無
住 所		
ふりがな		
管理者名(理事長名)		
住 所	(電話 - -)	

融資申込金額	万円	工事費等 見積金額	円
希望借入期間	年	年 月 日から	
償 還 方 法	元 利 均 等 償 還	年 月 日まで	
融資金融機関	銀行 支店		
(融資金振込先)	普通預金・口座番号	口座名義人	
工 事 区 分	要綱第3条第1項第4号該当		
工事予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日		

上記の給水工事資金融資申込について審査の結果、融資に適合していることが認めらるので通知します。

融資額： 万円 () 回払い

年 月 日

銀行 印

(様式第4号)

受付	番号	
	年 月 日	

給水施設工事竣工検査報告書

年 月 日

(あて先) 福岡市水道事業管理者

住 所

申込者氏名

年 月 日、融資確認申請を行いました下記工事は、年 月 日に契約書、仕様書及び設計書その他の関係書類に基づき竣工検査を実施しましたところ竣工していると認めたと報告致します。

記

1. 工事件名

2. 履行場所

3. 履行期間 年 月 日から

年 月 日まで

(様式第5号)

第 号
平成 年 月 日

給水装置工事竣工検査合格通知書

様

福岡市水道事業管理者 印

下記工事については給水装置工事竣工検査の結果、合格したことを認めます。

記

受付番号		受付年月日	年 月 日
工事場所	福岡市 区		
竣工年月日	年 月 日		
検査年月日	年 月 日		
融資金融機関	銀行		

※ 本通知書及び融資決定通知書を融資金融機関に提出し、所定の手続きを行ってください。

(様式第6号)

第 号
平成 年 月 日

給水施設工事竣工検査確認通知書

様

福岡市水道事業管理者 印

下記工事については、あなたの竣工検査が完了したことを確認します。

記

受付番号		受付年月日	年 月 日
工事場所	福岡市 区		
竣工年月日	年 月 日		
検査年月日	年 月 日		
融資金融機関	銀行		

※ 本通知書及び融資決定通知書を融資金融機関に提出し、所定の手続きを行ってください。